エンタープライズアプリケーション開発に Wagby を採用する 12 の理由

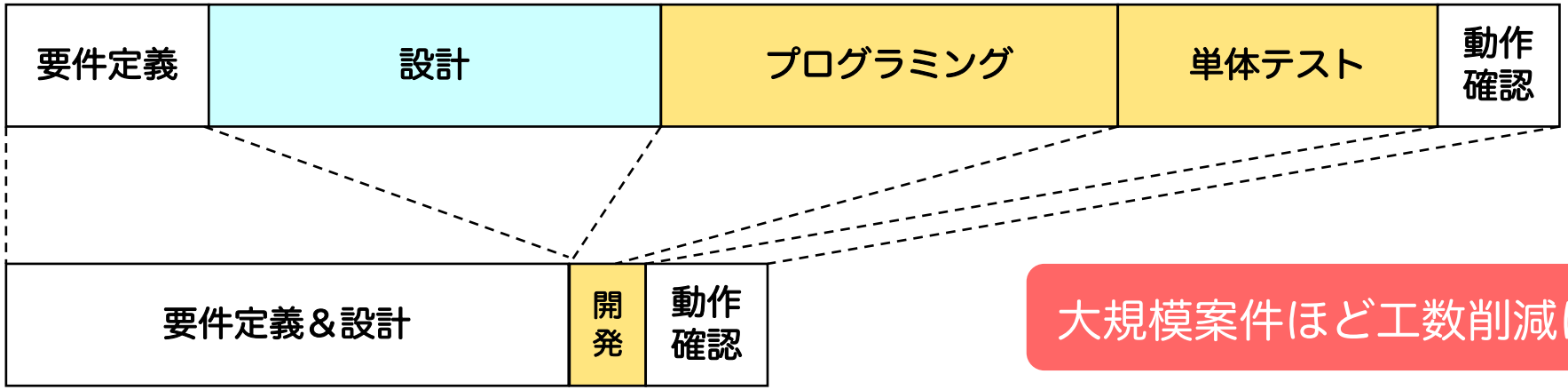
平成29年1月

株式会社ジャスミンソフト

1. 自動生成による圧倒的な開発生産性

Wagbyは仕様書から「完全に動作する」すべてのソースコード一式を自動生成します。従来の開発に比較して十倍以上の生産性を達成できます。

これまでの開発



大規模案件ほど工数削減に！

Wagbyの利用

・要件定義の中で、動作するアプリケーションを手にいれることができます。その要件が妥当かどうか、試しながら進めることができます。設計工程との区別は不要です。

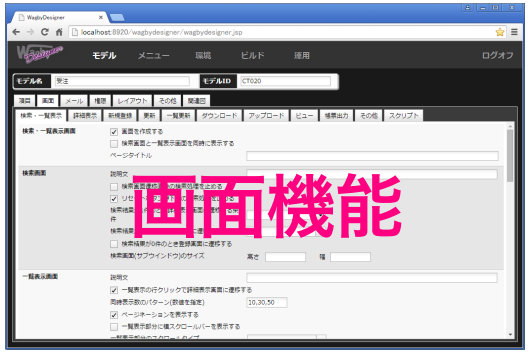
・複雑な業務ロジックなど、プログラムコードで表現したほうがよいものが「開発」として残ります。

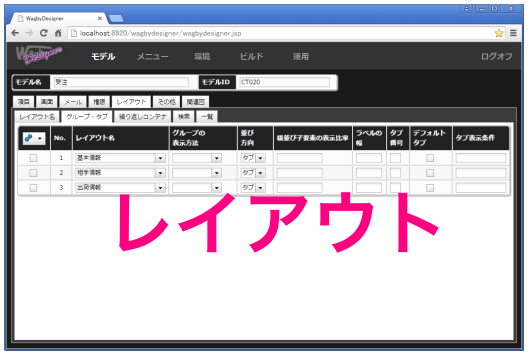
・単体テストは不要になります（個別開発したコードを除く）。動作確認テストは必要です。

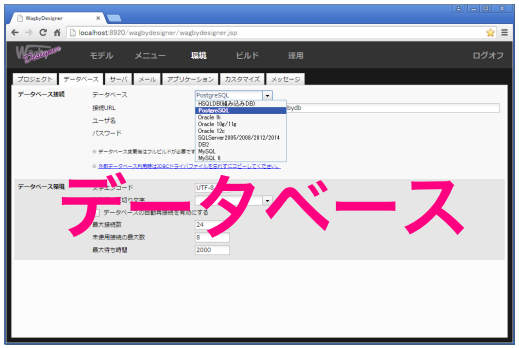
Wagbyは「設計書=動作するシステム」を実現します。

2. 豊富な設計機能

データの構造だけでなく、利用者向け画面（レイアウト、入力制御）やデータ権限、各種機能までプロパティで設定できます。





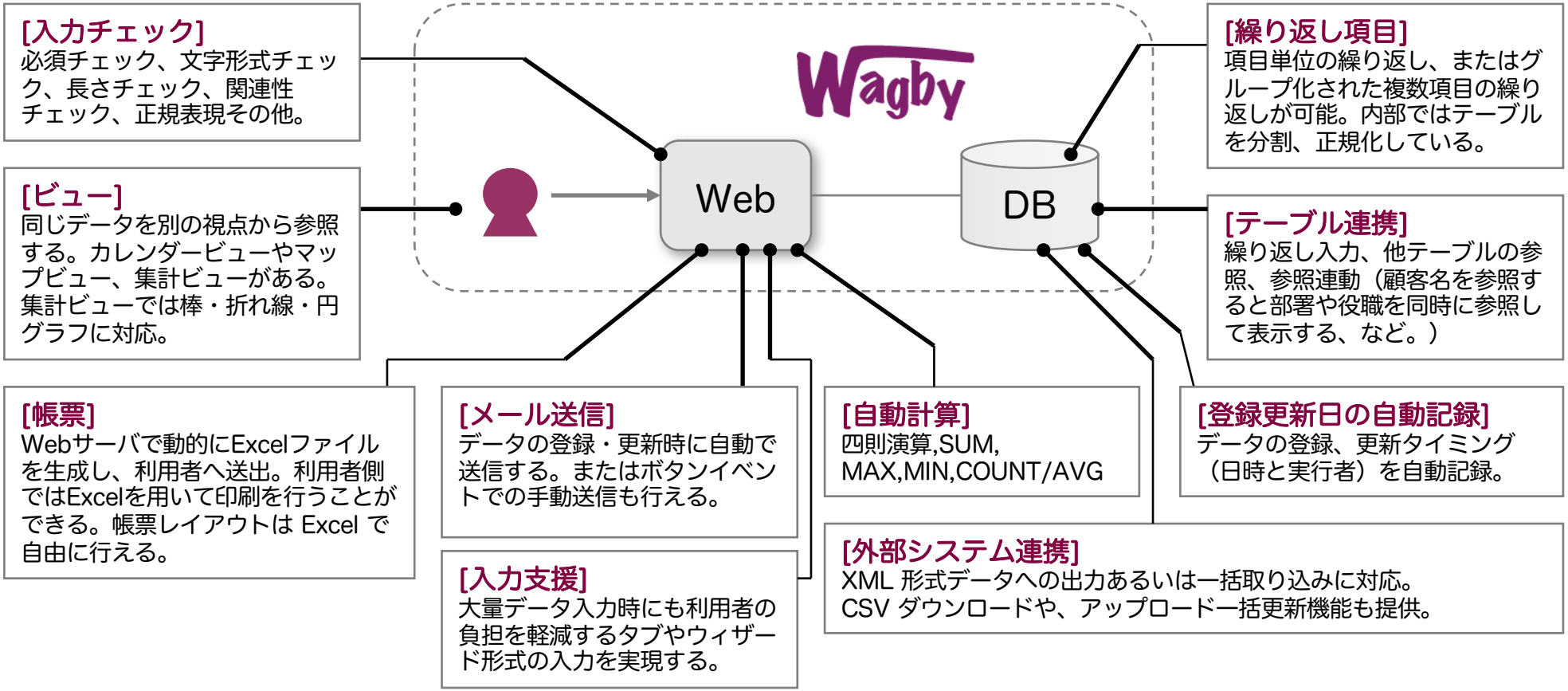


Wagby の設計情報で、エンタープライズアプリケーション仕様の90%以上を表現できます。

3.

一般的な業務はノンプログラミングで実現

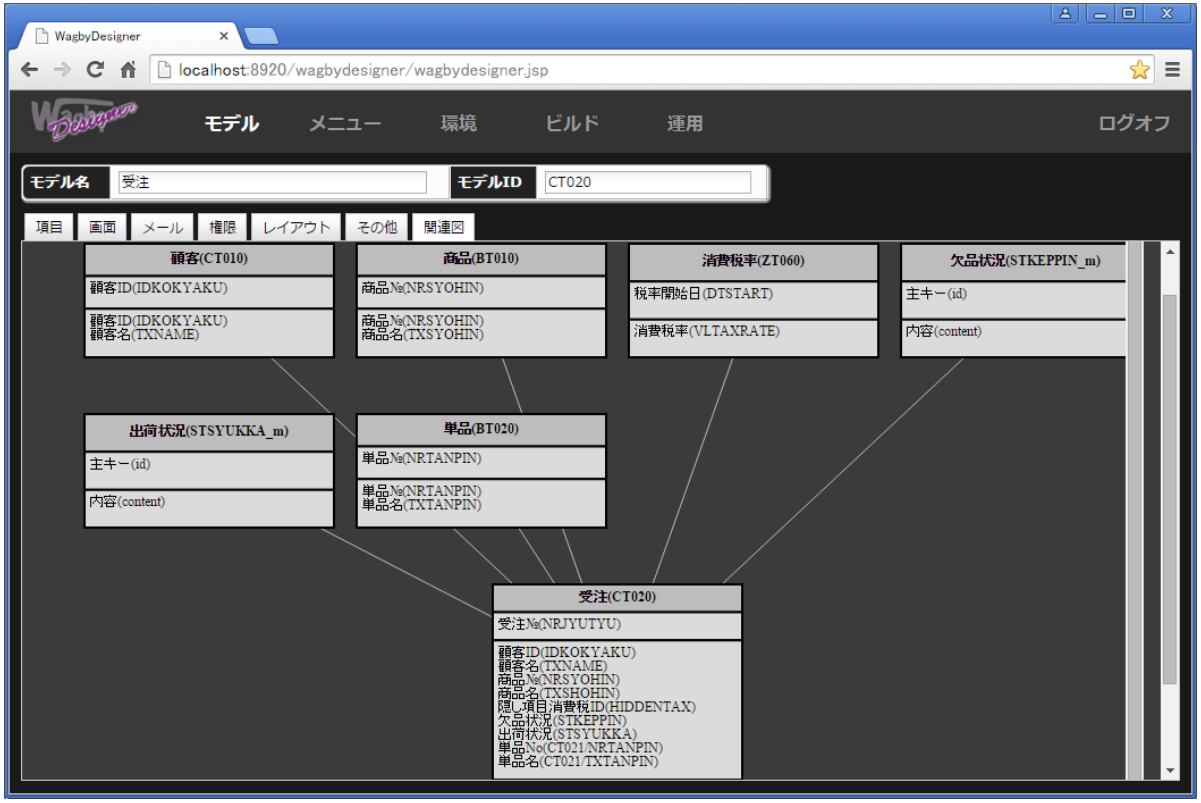
入力チェック処理をはじめ、テーブル同士の参照（参照連動）、計算、カレンダービュー、集計ビュー、メール送信機能などを設定だけで実現します。



さらに複雑な処理も、スクリプトとの組み合わせによって実現します。

4. SQLを書かない

複数のモデルが関連する状態での検索問い合わせや、複数のモデル（の項目）から画面を組み立てる場合でも SQLを書きません。設計情報だけで実現します。



・開発者はモデルとモデルの関連を設計情報として記述することに注力します。

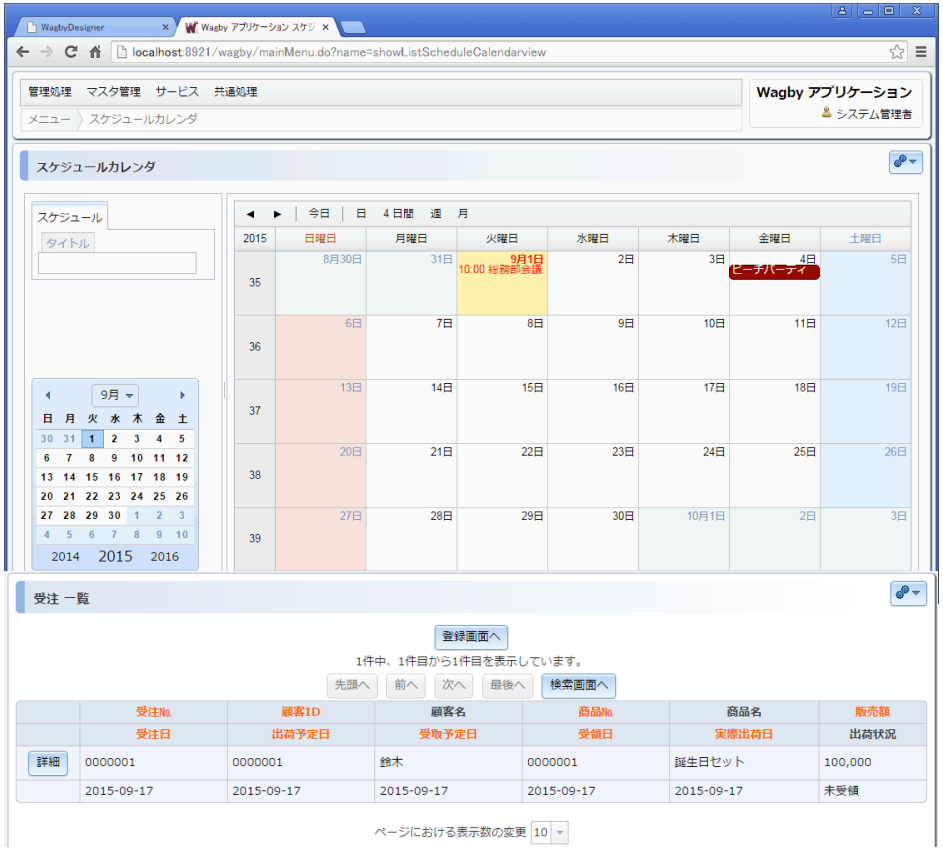
・例えば左の関連図を用いて Wagby は自動的に（関連先モデルを考慮した）検索処理を実現します。この図も自動生成されます。

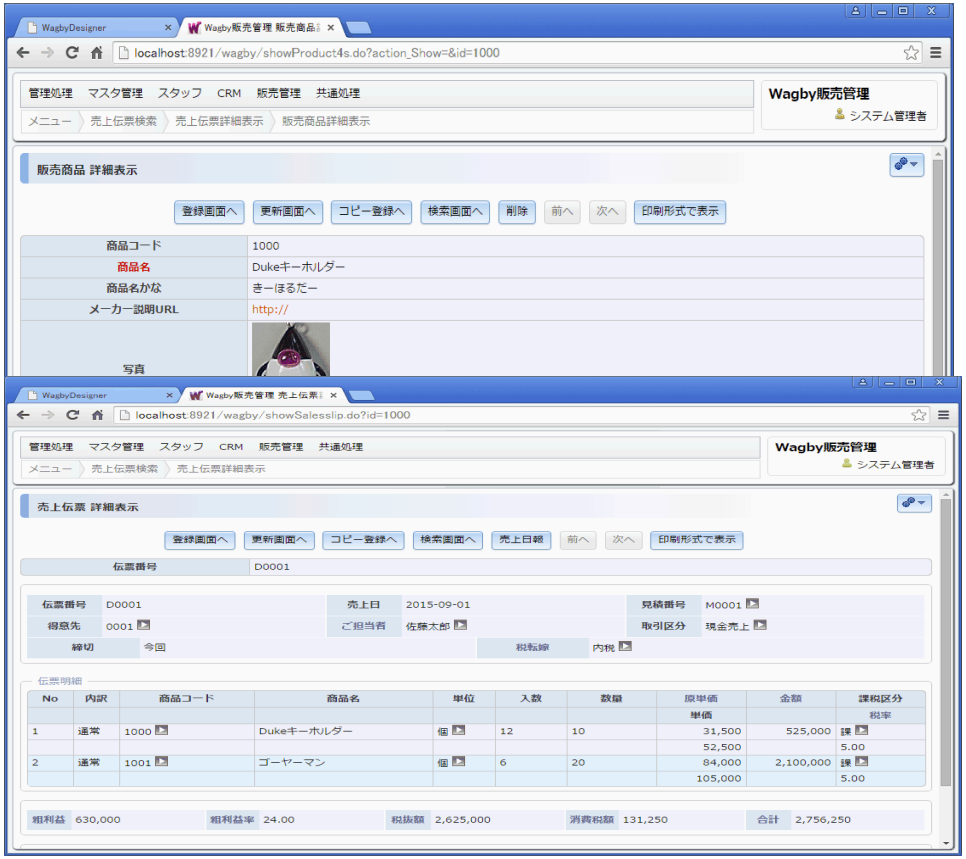
・複数のモデルから画面を構成する場合でも、JOIN を明記する必要はありません。「参照連動」という仕掛けによってSQLを書くことなしに画面を構築します。

Wagbyは内部で必要なSQLを自動生成します。

5. 複雑な画面レイアウトも実現

複数のテーブルからデータを取得し、一つの画面にまとめることができます。
多段レイアウトなど、高度な要件にも対応します。

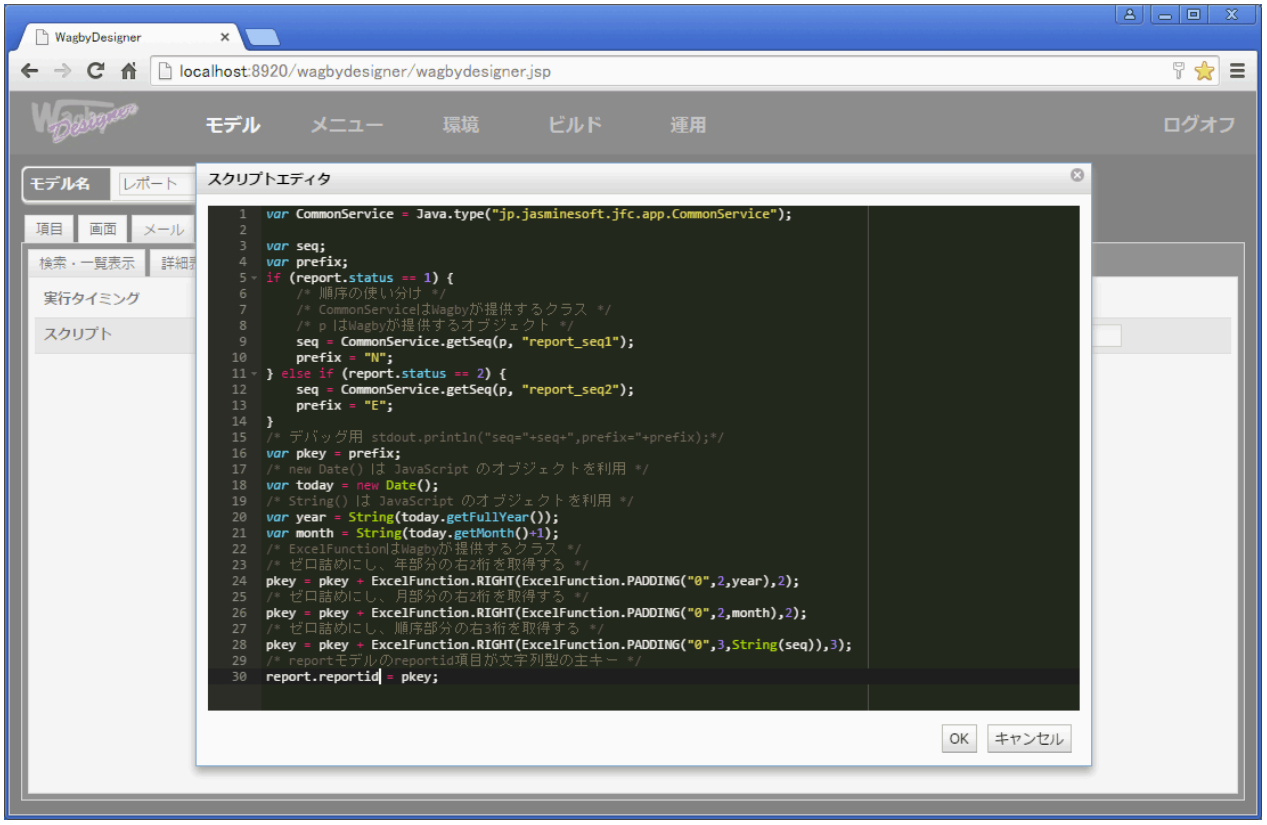




これらの画面はすべて設計情報から自動生成します。開発者がHTMLを記述することはありません。

6. スクリプトの組み合わせ

Wagbyはサーバで動作するスクリプト言語（JavaScript）を利用できます。
トランザクションなど複雑な業務処理はスクリプトで実現します。



・どのタイミングで、どのスクリプトを実行させるかを設定できます。

・スクリプトから、自動生成されたJavaクラスを利用できます。データベース操作や計算処理など、設計情報に記載することで生成されたコードを再利用できます。

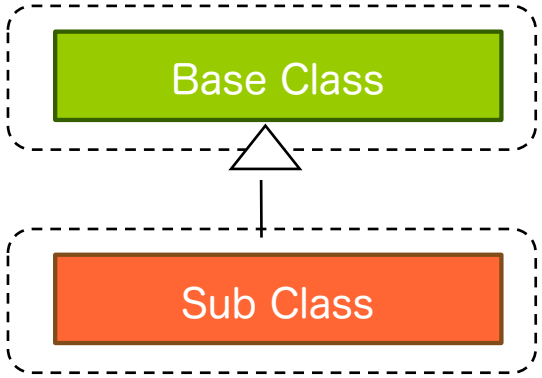
・スクリプトも設計情報の中で管理されます。専用の開発環境などは不要です。（Webブラウザだけで開発できます。）

スクリプトはブラウザではなく、サーバ上で動作します。ブラウザの違いによって動作が異なるといったことはありません。

7. ソースコードのカスタマイズ方法を提供

Wagbyが生成したJavaコードは自由にカスタマイズすることができます。自動生成とカスタマイズを両立させる、最良の方法を提供します。

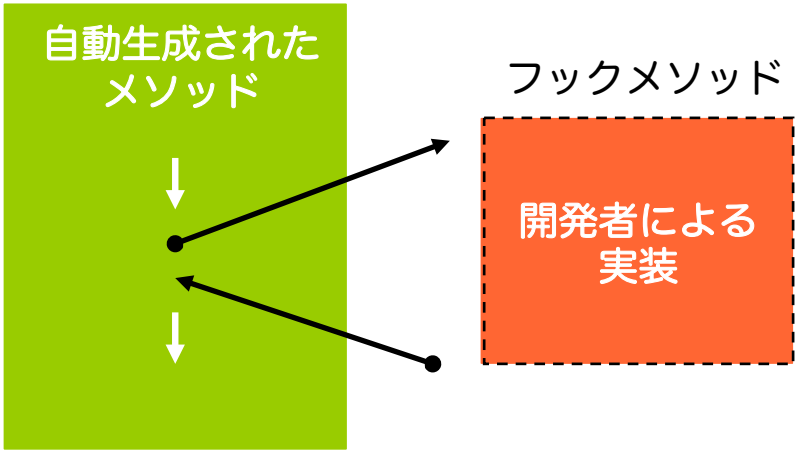
Generation Gap



自動生成される

開発者による実装

Hook Operation



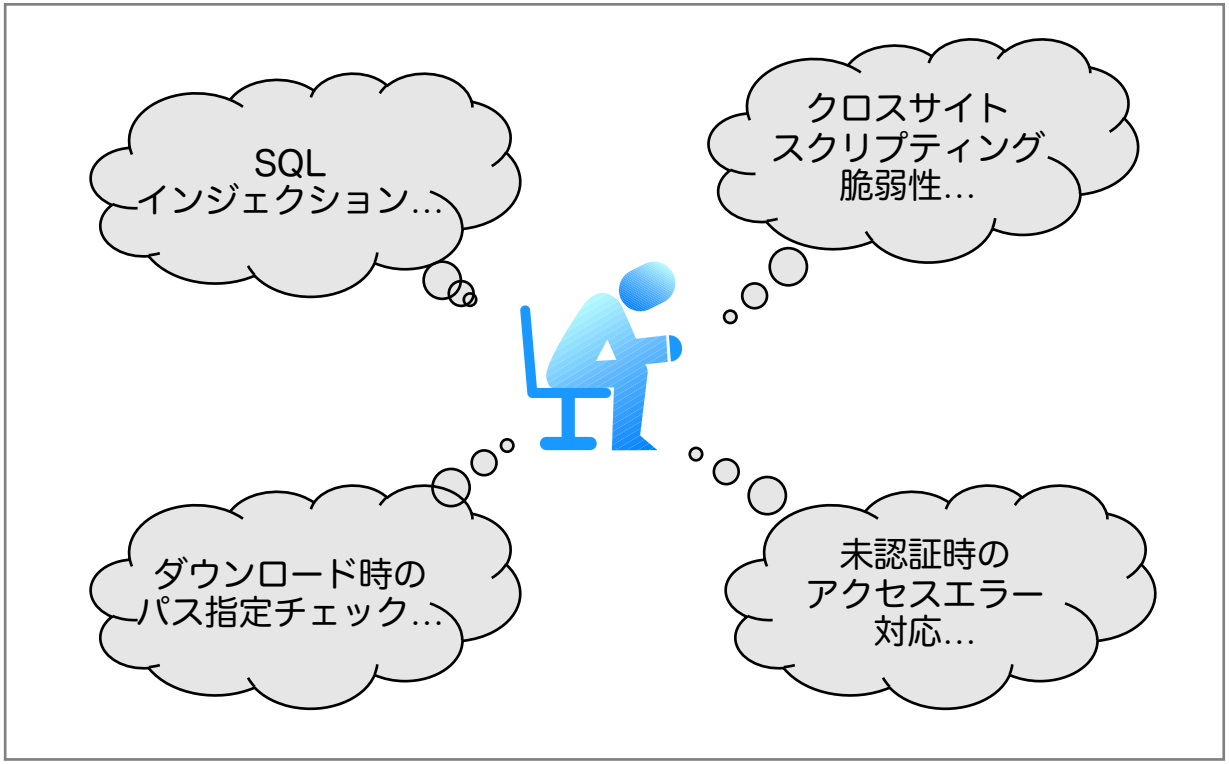
カスタマイズ後も、何度でも自動生成を行うことができます。
（カスタマイズしたファイルは常に残ります。）

Wagby で開発すると、改変可能なソースコードが手元に残るため、プログラマの方も安心できます。

8. セキュリティに強いシステム

生成コードはセキュリティ脆弱性対策が適用済みのため「漏れ」がありません。

Webアプリには高いセキュリティが求められています！



すべてのセキュリティホールに対応できたという保証は、「詳細なテスト」を行うしかありません。しかし現場ではテストの工数を確保できないという問題があります。

Wagby はこれらの脆弱性に対応したコードの完全自動生成を行います。

Wagby に含まれている各種ライブラリのセキュリティホール発見時は、速やかにアップデートを行っていきます。

9. 内部統制に強いシステム

Wagbyで開発されたアプリケーションは、ログオンからデータ閲覧、更新といったすべての操作をログに記録します。

利用者

- 何時何分何秒に、誰が、どのマシン（IPアドレス）からログオンしました。
- XXXという検索条件を指定して、YYという種類のデータを閲覧（一覧表示／詳細表示）しました。
- ZZ というデータを更新しました。
- …

単なるログオン記録ではなく、各画面における操作すべてが記録されます。

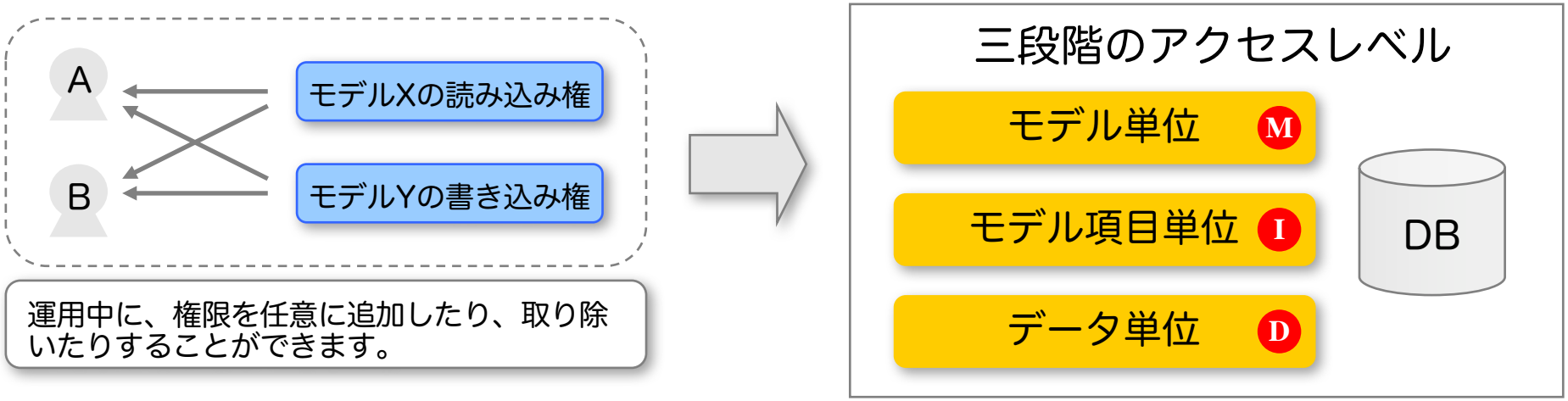
更新だけでなく、どのデータを「閲覧したか」まで記録されます。

ログは日ごとに蓄積、保存されます。過去ログの検索も行うことができます。

お客様から「プライバシーマークの監査で、Wagby で構築したアプリはすぐに合格点を頂けた」というコメントがありました。

10. ロールベースの権限管理

ロールベース権限管理により、運用中に利用者が操作できる機能を変更することができます。三段階のアクセスレベルで柔軟な設定が行えます。



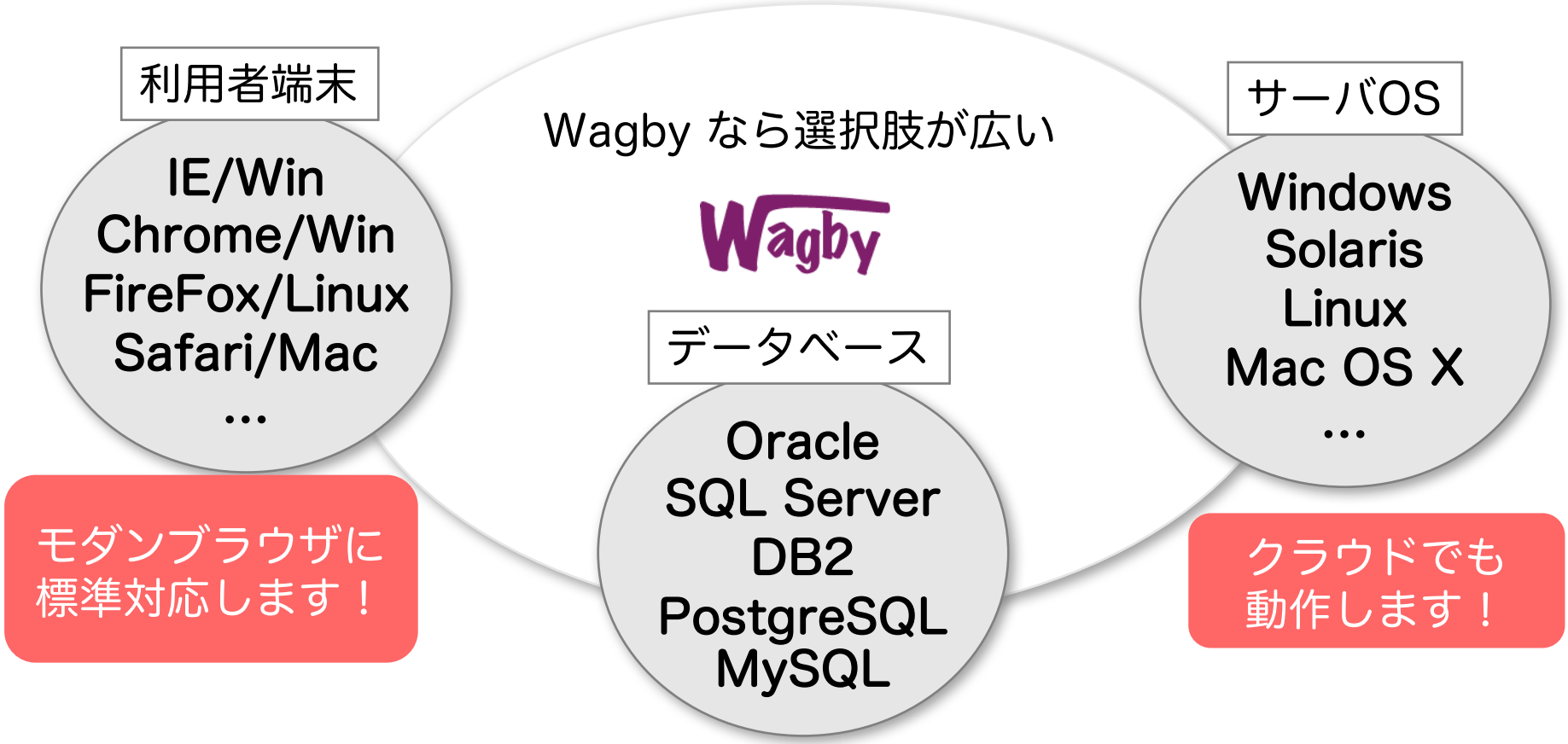
Wagby でできる具体的な運用例

「山田さんは営業日報データの書き込みが行えるが、佐藤さんは閲覧することしかできない。」 I
「鈴木さんはそもそも、営業日報データというものがあることさえも知らなかった。」 M
「太田課長は “上司コメント” 欄を記入できるが、山田さんはこの項目だけは閲覧しかできない。」 I
「佐藤さんは自分のグループのデータしか閲覧できない。」 D

これらの設定もノンプログラミングです。設計情報だけで表現します。

11. マルチプラットフォーム・クラウド対応

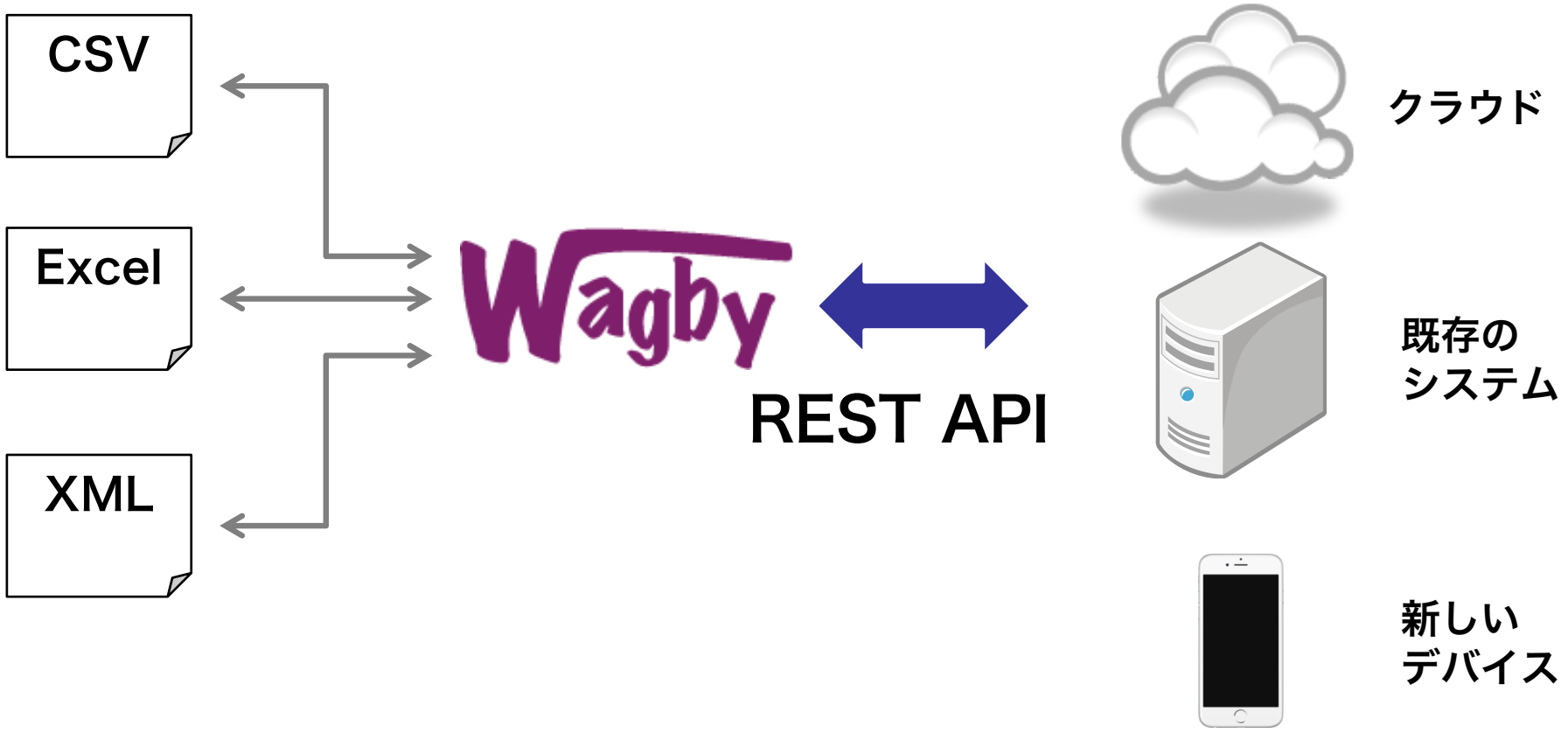
Wagby は Java 環境で動作しますので OS を選びません。さらにオンプレミスでもクラウドでもよいので、運用環境で迷うことはありません。



Wagby はマルチプラットフォームを重視した開発を行っていきます。

12. 拡張性が高い

Wagby は標準で CSV や Excel との入出力を行う機能が提供されています。
さらに REST API を備えており、外部システムとの連携も容易です。



Wagby は今後も拡張性を重視した開発を行っていきます。

おまけ：貴方にとっての 13 番目の理由は？

Wagby はここで紹介した以外にも、多くの特長があります。この中には貴方が採用を決める他の理由があるかも知れません。

仕様書の統一

Wagby設計情報を学ぶことでシステム仕様記述が標準化されます。

パフォーマンス

独自のキャッシュを備え、データ件数に依存しないようになっています。

ロック

楽観ロックと悲観ロックの両方に対応しています。

Ajax

画面の再描画なしで参照データ連動が行われるといった工夫があります。

高度なパスワード管理

パスワード暗号化、強制変更、連続ミスのロック機能が備わっています。

システム管理

ユーザ管理、グループ管理といった機能が標準で備わっています。

国際化対応

メッセージリソースの変更だけで国際化に対応できます。

画面構成

HTML 5 標準技術のみで画面を構成しています。プラグイン不要です。

標準技術の採用

著名なオープンソースライブラリを積極的に採用しています。

Wagby で試作したアプリケーションと
同等なものを、別の方法で開発してみる
ことで、その生産性の高さを実感できます。

是非、その開発に Wagby の採用を
ご検討ください。

「Web アプリケーション開発に Wagby を採用する 12 の理由」
平成 29 年 1 月
株式会社ジャスミンソフト

本資料の詳細な解説は http://wagby.com をお読みください。